JFJ EASY PRO™
完全ユーザーガイド

提供された JFJ Easy Pro マニュアル (2025 年 1 月版) からの翻訳です。元の図と表現については、英語版 PDF を参照してください。

> 提供された英語版マニュアルには、ソリューション #1 (青) に使用するパッドの色について矛盾する説明があります。この工程を行う前に、JFJ に連絡して正しいパッドを確認してください。

傷の付いたディスクを修復するための JFJ EASY PRO™ マシンをお買い上げいただき、ありがとうございます。本機は使いやすさと最大限の効果を目指して設計されており、音楽 CD、CD-ROM、Sony PlayStation および Microsoft Xbox シリーズのゲームディスク、DVD、Blu-ray など、幅広いコンパクトディスク方式の製品に対応しています。JFJ EASY PRO™ には、各国の電気規格に対応する 110V モデルと 220V モデルがあります。

CD のデータは上面ラベルのすぐ下にあり、プラスチックまたはポリカーボネートの層で保護されていることにご注意ください。この保護層に傷が付くと、CD 読み取り装置がデータにアクセスできなくなることがあります。JFJ EASY PRO™ で傷を研削・研磨して取り除くことで、ディスクは新品同様に機能するようになります。

このマニュアルでは、本機を効果的に使用する方法を説明します。初めは 2 ~ 5 枚の CD で練習し、作業の流れと傷の深さの判断に慣れることをお勧めします。
まず、次のページで詳しく説明する 1 ステップ・クイック修復から始めてください。本機を近くの適切なコンセントに接続し、水の近くでは使用しないでください。

作業を始める前に、次の品目が同梱されていることを確認してください。

パッド：
Easy Pro バフパッド (白) 1 個
黄色のパッド 1 個
Easy Pro 研磨パッド (黒) 2 個

ソリューション：
Easy Pro ソリューション #2 (白) 1 本
Easy Pro ソリューション #1 (青) 1 本

サンドペーパー：
粗目のサンドペーパー 3 枚
細目のサンドペーパー 3 枚

クリーニング用品：
帯電防止スプレー 1 本
青いクロス 1 枚

WWW.JFJEASYPRO.COM

軽い傷

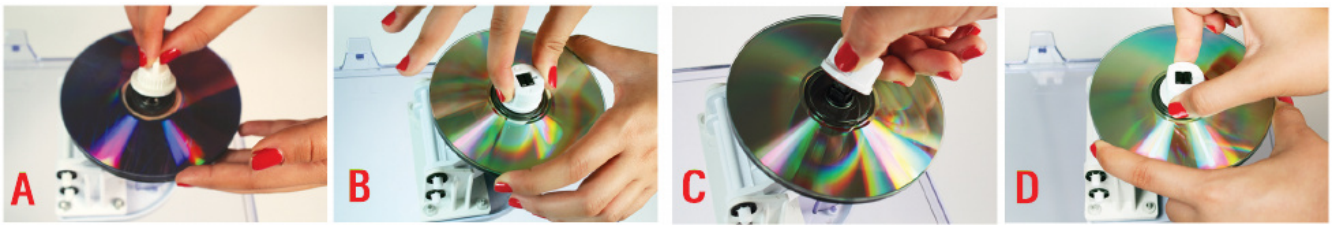
白いバフパッドとポリッシュ #2 (白) を一緒に使用すると、損傷した層をゆっくりと除去できます。これは細目のサンドペーパーに相当します。ほとんどの場合、この工程だけで CD を修復できるため、本製品は簡単に使用できます。

* Blu-Ray DVD、PlayStation 3、PlayStation 4、Xbox One、Wii U、GameCube のゲームディスクを修復する前に、7 ページを参照してください。

1. (A) ディスクをアームに取り付ける前に、ナットを緩め、ディスクプレートから紙を取り外して捨ててください。次に、ディスクのラベル面をディスクプレートに向けて置き、アームのナットを締めてディスクをプレートに固定します。

2. CD を固定したら、ごみやディスクの置き方のずれによる隙間がないことを確認してください。CD はプレートの表面全体に平らに接している必要があります。

プッシュナットのアップグレードを備えた JFJ Easy Pro の場合：
ディスクをアームに取り付けるには、(B) 側面のボタンを押してプッシュナットを中央部から解除し、(C) 引き抜きます。次に、ディスクプレートの紙を取り外して捨て、ディスクのラベル面をプレートに向けて置きます。(D) プッシュナットが中央部にしっかり固定されていることを確認するため、片手でディスクとプレートを持ち、もう一方の手でプッシュナットを数回軽く引いてください。



A · B · C · D

1 ステップ・クイック修復

3. EASY PRO バフパッド (白) を、端がはみ出さないようにポケット内へ平らに置きます。

4. (E) EASY PRO バフパッドを初めて使用するときは、パッドの大部分を覆う量のソリューションが必要です。
(F) パッドの 2 回目の使用後からは、最良の結果を得るため、ソリューションの量を 5-6 滴、または 25 セント硬貨大の液滴 2 つに減らし、パッドの向かい合う両側に置くことが重要です。ボトルの先端で、ソリューションをパッド全体に均等に広げてください。

E

F

5. 重要：EASY PRO ソリューション #1 と #2 は、必ず白いバフパッドにだけ付けてください。このパッドは全体が白く、底面に黒い Velcro 面ファスナーが付いています。

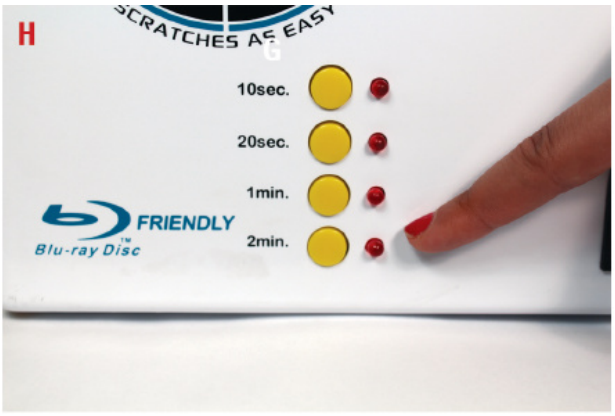
図の説明：1 回目の使用時；2 回目の使用後。

軽い傷

（G）ふたを閉じて本機に固定します。電源を入れる前に、ふたの留め具がフレームの穴にしっかり入っていることを確認してください。

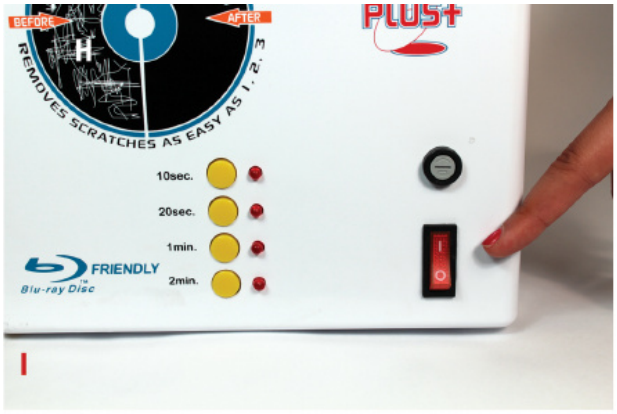
G

6.（H）希望する時間のボタンを押します。ほとんどの場合は 1 分または 2 分です。傷が深い場合や初めて使用する場合は、2 分を選択してください。本機はサイクルが終了するまで停止しません。自動停止するまで待ち、その後でふたを開けて次の工程に進んでください。



H

（I）警告：何らかの理由で本機の作動中にふたを開ける必要がある場合は、赤い電源スイッチを「OFF」にしてください。これを行わないと、パッドや CD を損傷するおそれがあります。
JFJ はいかなる損害についても責任を負いません。



I

7. これで作業は完了です。CD に付いたソリューションを拭き取ってください。ただし、CD を今後の傷から保護する、より光沢のある良好な表面に仕上げたい場合は、任意で次の工程に進むことができます。

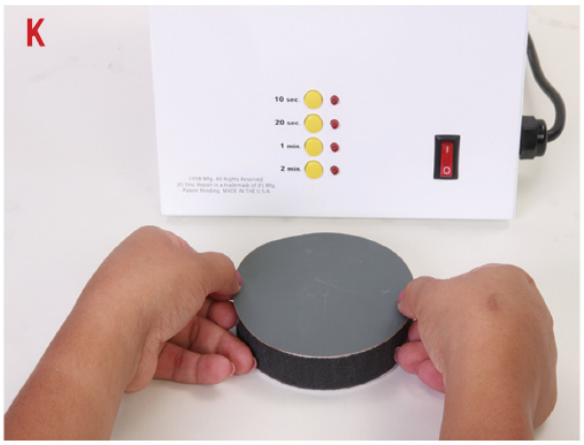
任意の工程：(J) 白いバフパッドと EASY PRO ソリューション #2 (白) で手順 #4 を終えたら、バフパッドを黄色のバフパッドに交換します。CD の白いソリューションを拭き取らずに、パッドに EASY PRO ソリューション #1 (青) を付けます。ふたを閉め、1 分のタイマーボタンを押してください。本機が停止したら CD を取り出し、付属のクロスで CD の両面から余分なソリューションを拭き取ります。

J

中程度の傷

細目のサンドペーパーは特殊な切削フィルムで作られており、通常の傷に使用します。ほとんどの CD に使用することになります。細目のサンドペーパーによる研磨時間は常に 10 秒で、最も一般的な傷に必要な工程です。

1. (K) 細目のサンドペーパーの裏紙を剥がし、黒い研磨パッドの中央に貼り付けます。
(L) サンドペーパーを黒い研磨パッドに固定するため、パッドのサンドペーパー面を平らな面に軽く押し付けてください。黒い研磨パッドを本機に入れ、ふたを閉めて本機にしっかり固定します。



K

L

2. 10 秒のタイマーボタンを押します。

ワンポイント
サンドペーパーを 1 回使用すると、本機によってサンドペーパーの中央に円ができます。細目と粗目を簡単に見分けられるよう、それぞれのサンドペーパーのこの部分に「S」と「C」を記入してください。

S・C

バフ仕上げの工程は 5 ページへ続きます »

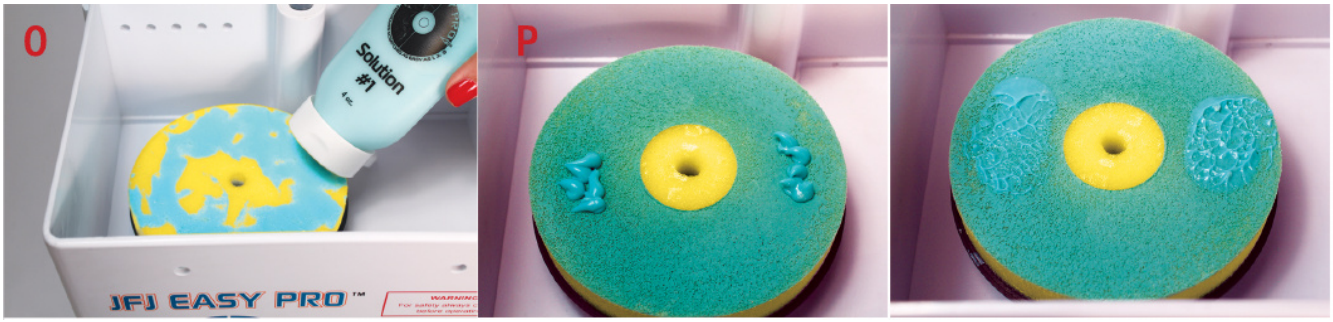
中程度の傷

3. パッドをポケット内へ平らに置きます。
（M）EASY PRO ソリューション #2（白）を開け、ボトルの先端を白いバフパッドに当てます。新しいパッドの場合は、パッド表面の大部分をソリューション #2（白）で覆ってください。（N）パッドを 2 回を超えて使用している場合は、ボトルから 5 滴のソリューションをパッドの両側に絞り出します。ボトルの先端でパッド表面にソリューションを広げ、ディスクとパッドが接触する範囲を覆います。サンドペーパーによる研磨後、初心者に必要なバフ仕上げ時間は常に 2 分です。本機に慣れたら、バフ仕上げを 1 分に短縮できます。

M

N

4. 黄色のバフパッドを使用し、EASY PRO ソリューション #1（青）のボトルの先端を黄色のバフパッドに当てて付けます。（O）新しいパッドの場合は、パッド表面の大部分をソリューション #1（青）で覆ってください。（P）パッドを 2 回を超えて使用している場合は、ボトルから 5 滴のソリューションをパッドの両側に絞り出します。ボトルの先端でパッド表面にソリューションを広げ、ディスクとパッドが接触する範囲を覆います。CD の白いソリューションを拭き取らずにふたを閉め、1 分のタイマーボタンを押します。
本機が停止したら CD を取り出し、CD の両面から余分なソリューションを拭き取ってください。



O・P

CD に傷が残っている場合は、各工程を繰り返してください。

> 注意：新しい白いパッドでバフ仕上げをした後、ディスクの内周部に焼けた跡や輪状の跡が見られる場合は、パッドの外縁が乾燥していることが原因です。バフパッドの外縁がディスクの内周部に触れるため、この輪状の跡でディスクを読み込めなくなることがあります。バフパッド外縁の両側にソリューションを少量付け、ボトルの先端で均等に広げてから、ディスクを 1 分間のサイクルで処理してください。黄色の EASY PRO バフパッドを使用し、青いソリューション #1 でも繰り返します。

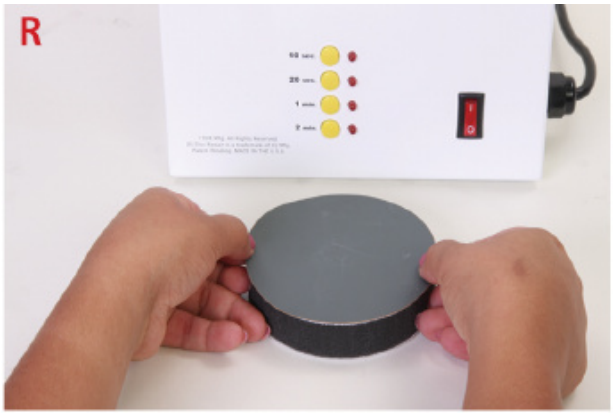
図の説明：1 回目の使用時；2 回目の使用後；2 回目の使用後。

深い傷

粗目のサンドペーパーはひどい傷に使用します。爪が傷に引っ掛かる場合は、その傷を取り除くために粗目のサンドペーパーが必要です。

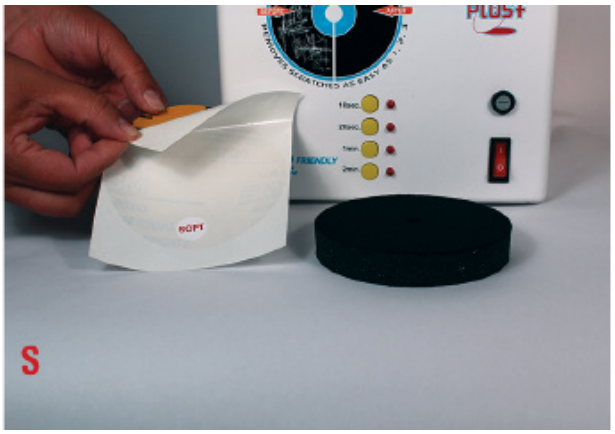
1. (Q) 粗目のサンドペーパーの裏紙を剥がし、(R) 黒い研磨パッドの中央に貼り付けます。次に、本機へ入れてふたを閉めます。本機に慣れるまでは、10 秒の時間範囲で使用することをお勧めします。
経験を積んだら、必要に応じて粗目のサンドペーパーで CD を最大 60 秒処理できます。選択した時間が終了するとタイマーが停止します。傷が取り除かれていない場合は、上記の工程を繰り返してください。粗目のサンドペーパーは特殊な状況に備えて付属しているもので、使用する機会はまれです。ほとんどのディスクには深い傷やえぐれがないため、細目のサンドペーパーから始めることをお勧めします。

Q



R

2. 粗目のサンドペーパーを使用した場合は、バフ仕上げに進む前に、必ず (S) 細目のサンドペーパーで 10 秒間研磨してください。



S

3. (T) EASY PRO ソリューション #2 (白) を開け、ボトルの先端を白いバフパッドに当てます。ボトルから 5-6 滴のソリューションをパッドの両端に絞り出します。ボトルの先端でパッド表面に広げ、ディスクとパッドが接触する範囲を覆います。サンドペーパーによる研磨後に必要なバフ仕上げ時間は、連続した 2 分間です。

T

4. (U) EASY PRO ソリューション #2 (白) を使用した EASY PRO の白いバフパッドを、黄色のバフパッドに交換します。CD の白いソリューションを拭き取らずに、パッドに EASY PRO ソリューション #1 (青) を付けます。ふたを閉め、1 分のタイマーボタンを押します。
本機が停止したら CD を取り出し、CD の両面から余分なソリューションを拭き取ってください。

U

> ご注意：粗目のサンドペーパーを連続使用すると、CD の後ろにあるプレートが温かくなることがあります。CD を損傷することはありませんが、安全のため、CD を取り外す際は注意して扱ってください。

最良の結果を得るためのガイドライン

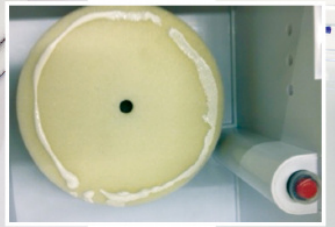
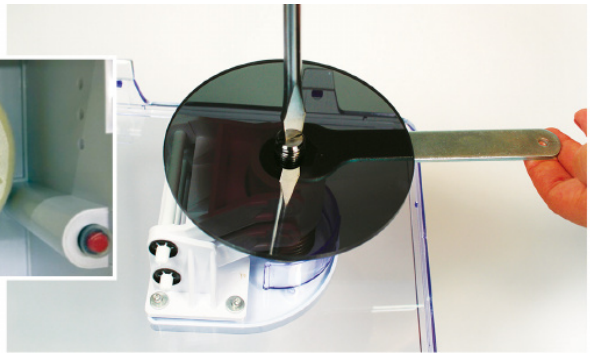
白いポリッシュと白いバフパッドだけを使用してください。サンドペーパーや青いポリッシュは使用しないでください。
1. Blu-Ray DVD、Playstation 3、Playstation 4、Xbox One、Wii U のゲームディスクは、記録データがディスクの下面にあるため、バフ仕上げの工程でしか傷を修復できません。Blu-Ray ディスクの下面は通常のディスクより緻密なため、1 回や 2 回を超えるバフ仕上げが必要な場合があります。Blu-ray ディスクをより速く効果的に修復するには、JFJ Eyecon マシンをお勧めします。

2. Nintendo GameCube のゲームディスクやその他のミニ CD を修復する場合は、小さいプレート、短い研磨パッド、短い白いバフパッドを別途購入する必要があります。Game Cube の研磨パッドは、片面が Velcro 面ファスナー、反対側が布のような素材です。Game Cube のバフパッドは全体が白く、片面に Velcro 面ファスナーが付いています。

3. 指紋やほこりを取り除き、音飛び・読み飛ばしを解消するには、EASY PRO ソリューション #1（青）で 1 分間バフ仕上げを行い、付属のクロスで残留物を拭き取るだけです。

GameCube ディスクのお手入れ：GameCube ディスクはパッドの外縁にしか接触しないため、ディスクがパッドに接触する部分にソリューション #2 と #1 を付けてください。各 GameCube ゲームディスクを、それぞれのコンパウンドで 1 分間ずつバフ仕上げします。

研磨パッドの使用：サンドペーパーは研磨パッドの白い面にだけ貼り付けてください。本機に最初から付属していた研磨パッドやバフパッドは、損傷するおそれがあるため使用しないでください。

4. CD を本機から取り出す際は、端を持つことをお勧めします。新しいディスクをアームに載せる前に、ディスクがプレートに平らに接するのを妨げるソリューションをプレートから拭き取ってください。

5. ボトルは、中身を最後まで使えるようキャップを下にして立てられる設計です。ボトルの中に空気がたまることがあります。その場合はボトルを逆さにし、側面を軽く押して、たまった空気を抜いてください。

6. 白いソリューション #2 は、ペースト状の濃さのポリッシュです。ソリューション #2 が水っぽくなったり牛乳のような状態になった場合は、使用せず製造元へ連絡してください。青いソリューション #1 はワックスです。分離したり水っぽくなった場合は、ボトルを振ると正常な状態に戻ります。

7. ディスクの研磨が不均一になる場合は、研磨パッドを裏返して反対側の面で試してください。パッドの片面の方が、もう一方の面より良い仕上がりになる場合があります。

8. 新しい白いバフパッドを使用する場合、最初の 1-2 回の修復で完璧な仕上がりにならなくても正常です。

9. スプリングの圧力でパッドが損傷しないよう、本機を使用しないときは、パッドを取り出すか、ふたを開けたままにしてください。研磨パッドとバフパッドはクリーニング不要です。洗わないでください。付属していた袋または箱に入れて保管するだけです。

10. サンドペーパーはクリーニング不要です。付着物を取り除くには、硬い面に軽くたたき付けるか、数滴の水ですすいでください。すすぐ場合はパッドを濡らさないようにし、サンドペーパーを乾燥させてから再使用してください。

大容量・まとめ買いサイズの消耗品をご用意しています
図の説明：6 個入り；10 個入り；12OZ.；ガロン；1/2 ガロン；ガロン。

11. 本機のモーターには、過熱すると自動的に本機を停止するサーマルスイッチが装備されています。これによりモーターを過熱から保護し、本機の寿命を延ばします。本機が停止した場合は冷却する必要があり、通常は連続使用 20-30 分後に 30-45 分の冷却が必要です。連続使用中の停止を防ぐため、2 分間のサイクルの間には、少なくとも 1 分間本機を休止させる必要があります。連続した修復作業には、JFJ の産業用マシンをご検討ください。

12. 本機に付属の帯電防止スプレーを使用して、ほこりや指紋を取り除くことができます。

13. 本機を受け取ったら、梱包箱を保管することをお勧めします。何らかの理由で返品や交換を行う場合、適切な梱包と発送に役立ちます。

14. フレームや本機のその他の部品を定期的に清掃する必要はありません。余分なソリューションや残留物が多くたまった場合は、軽く湿らせたクロスで拭いてください。本機は防水ではありません。濡れたタオルや水を含んだタオルで清掃したり洗ったりしないでください。

15. 黒いプラスチックを使用した Sony Playstation one のゲームディスクは、より良い仕上がりのため、ポリッシュコンパウンド #2（白）とポリッシュコンパウンド #1（青）でそれぞれ 2 分間バフ仕上げする必要があります。

16. 青いタオル：CD を拭くときは、タオルの縫い目が CD に触れないようにしてください。触れると CD に傷が付くおそれがあります。タオルを長持ちさせるため、衣類と分けて洗ってください。糸くずが移ることがあります。このタオルは多用途の清掃にも使用できます。

17. EASY PRO バフパッド（白）にソリューションを付ける方法は 2 つあります。（17A）本機に入れる前にパッドへソリューションを付ける方法と、（17B）パッドを本機に入れてからソリューションを付ける方法です。
*** EASY PRO バフパッド（白）は使用に伴って徐々に摩耗します。周囲が摩耗しても中央部分が残るのは正常です。中央部分をパッドと同じ高さに切りそろえる必要はありません。

18. EASY PRO バフパッド（白）は使用に伴って徐々に摩耗し、CD がポケットに近づきます。CD がポケットの端に触れる前にバフパッドを交換してください。交換しないと CD を損傷します。パッドの高さが .25 インチになったら交換することをお勧めします。注：白いソリューションを使用するパッドは、青いソリューションを使用する白いパッドの 2 倍の速さで摩耗しますが、これは正常です。

19. JFJ EASY PRO™ マシンで、第三者の販売業者が提供する JFJ 製以外のソリューションを使用することはお勧めしません。これらの販売業者は自社製品の安全性を主張していますが、その製品は JFJ によって試験されておらず、主張は販売業者個人の見解です。これらの製品は健康に有害な可能性があ

り、神経系を損傷する化学物質を含むことがあります。また、プラスチックの伸び、溶解、ひび割れを引き起こし、持続しない仕上がりになる可能性があります。JFJ 製以外の消耗品を使用すると、保証および本機のメーカーサポート・修理が無効になります。

20. 両面 DVD のタイトルを消してしまわないよう、白いバフパッドは使用回数が 20 回未満の新しいものを使用する必要があります。

21. 音楽 CD を修復する際は、傷がディスクのどちらの面にあるかに注意してください。ディスクの表面を研削しても傷が取り除かれない場合は、上面の傷が映って見えている可能性があります。

> 22. 警告：電源を入れる前に、ふたのラッチがフレームの穴にしっかり入っていることを確認してください。何らかの理由で本機の作動中にふたを開ける必要がある場合は、まず赤いボタンを「OFF」にしてください。これを行わないと、パッドや CD を損傷します。JFJ はいかなる損害についても責任を負いません。

16 · 17A · 17B · 22

23. 当社の修復システムはディスクの記録データを損傷・破壊しません。ディスクを捨てないでください。ディスクを読み込めない場合や、修復後の見た目が新品同様にならない場合は、使用を続ける前に (800) 245-3675 までお電話いただくか、jfjdiscrepairinc@gmail.com までメールでご連絡ください。

印刷されたマーク：CE；RoHS。